

主の回復におけるすべての聖徒たちと召会に対する警告  
タイタス・チュと、分裂的な教え、出版、実行、観点を  
押し広め、伝搬する人たちに関して

2006年10月1日

「あなたがた自身と群れ全体に気をつけなさい。聖霊は彼らの間に、あなたがたを監督として立てられ、神がご自身の血を通して獲得された神の召会を牧させるのです。わたしが去った後、凶暴なおおかみどもがあなたがたの間に入って来て、羊の群れを容赦しないことを、わたしは知っています。また、あなたがた自身の間から、曲がった事柄を語って、弟子たちを引き離し、自分に従わせようとする者たちが起こるでしょう。こういうわけで……目を覚ましていなさい」(使徒 20:28-31)。

「さて兄弟たちよ、わたしはあなたがたに勧めます。あなたがたが学んできた教えに反して、分裂やつまずきの原因を作る者たちを警戒し、また彼らから離れ去りなさい」(ローマ 16:17)。

「分裂を引き起こす者には、一、二度訓戒した後、退けなさい。あなたも知っているように、このような者は邪道に陥っていて、自ら悪いと知りながら、罪を犯しているのです」(テトス 3:10-11)。

心の重さとその活動の結果の深い認識をもって、この手紙の署名者たちは、主の回復におけるすべてのブレンディングの同労者たちのために、この警告の声明をします。わたしたちは回復におけるすべての指導者と聖徒たちが、多くの祈りをもってその全体を注意深く読むようにと求めます。

過去二年間、タイタス・チュ兄弟と何人かの同労者たち、彼の影響の下にある他の指導者たちは、絶えず増加する文書を発表して、主の回復における務めの教えを批判し、務めの方向性を攻撃し、わたしたちが受けた務めと異なる多くの観点を吹聴してきました。これらの文書は出版物として全世界に、特に電子メールとウェブサイトの方法によってインターネットで広まりました。そのような反対は最近の数か月間で強化されて、現在の状況に潜行する事実を知らない幾つかの召会と聖徒たちに影響しています。

最近、タイタス・チュは、彼に対する初期の通信に対する返信の中で、二十一名のブレンディングの同労者たちに書いた手紙をインターネット上で公開しました。わたしたちは、彼がまたさまざまな場所で彼の手紙の内容を個人的に明らかにしていることを知りました。彼の手紙は多くの事柄を、ブレンディングの同労者たちが彼に書いたすべての手紙における交わりを含めて、誤って伝えているので、知らない人たちを混乱させ、誤って導き、欺きさえます。(参照、[www.afaithfulword.org/corresp/specialfellowship.html](http://www.afaithfulword.org/corresp/specialfellowship.html))。

わたしたちがこの警告を出すのは、これらの消極的な文書と語りかけの流布によって、主の回復に対して持続的に傷害が起こったからです。わたしたちは主の回復における最近の状況が、回復における一証しに対する重大な脅威になった事情に関して、公に声明をせざるを得ないことを極めて悲しく感じます。

この声明が必要なのは、以下のゆえです：

- 1 . タイタス・チュ兄弟と、彼の務めを積極的に推進し擁護する人たちは、ウオッチマン・ニーとワイトネス・リーのすべての務め（すなわち新約の務め）に忠信である追い求める全地の絶対多数の召会、聖徒たち、指導的な兄弟たち、同労者たちから自らを明確に分離しています。この二人の特別な神のしもべの務めを通して受けられた、主の回復の貴重な財産の一部である聖書の真理と有機的な実行に関して、タイタス・チュと彼を支持する者たちは公に異議を唱えています。
- 2 . タイタス・チュは、一般的に主の回復によって受けられ保たれたものとは異なる意見を保持し（ コリント 1:10 .11:19 .ガラテヤ 5:20）、異なる教えを支持し（ テモテ 1:3 .ローマ 16:17 .エペソ 4:14）、異なる実行を促しています（ コリント 4:17 .ピリピ 4:9 .テモテ 4:15）。彼は回復の中で一つの務めと並行して、異なる務めを建て上げました。そして主の回復の唯一の働きの中で、異なる働きを行なっています。それは実は彼自身の働きです。すべての意図と目的のために、彼は主の回復の領域の中で異なる「回復」を遂行しています。これらの違いは、タイタス・チュと彼の同労者たちが公然と異議を唱え、対立するように導きました。それは以下に表明されているとおりです：
  - a . 唯一の時代のビジョン、時代の務めと奉仕者、賢い建築家に関するウオッチマン・ニー兄弟とワイトネス・リー兄弟の教えに挑戦し、それを拒絶する。
  - b . ウオッチマン・ニーとワイトネス・リーの務めの出版社であるリビングストリームミニストリーと、そこで奉仕する人たちを誹謗し、リビングストリームミニストリーが全地の諸召会をコントロールする本部であると宣言する。
  - c . リビングストリームミニストリーの出版物が、ある召会で源としての聖書に置き換わり、聖書以上に重視されていると主張する。
  - d . 人々が七回の例年の国際的な集まりに参加することを励まさず、阻止さえして、これらの集まりは非聖書的であり、諸召会をコントロールする手段として用いられていると言う。
  - e . カリフォルニア州アナハイムでの全時間訓練を軽んじ、誤って伝えて、聖徒たちがその訓練に参加することを阻止する。
  - f . ニー兄弟とリー兄弟の、一つの出版物に制限されるという教えと実行（一つの出版物は共通の信仰の項目ではなく、務めの一つのラッパを吹くことと関係がある）を堅持するブレンディングの同労者たちに反対する。
  - g . 彼ら自身の出版物を押し広めて、異なる教えと解釈を促進し、そうすることによって混乱と分裂をもたらす。
  - h . 解釈上の違いを容認しないブレンディングの同労者たちを非難し、自分たちが新約の務めと異なって教えているという事実から聖徒たちの注意をそらす。
  - i . ブレンディングの同労者たちが諸召会と聖徒たちの間で画一と統一を推進していると非難する。
  - j . すべての召会に対する務めを通しての主の語りかけがないと断言し、こうして主の回復の中で異なる語りかけ、異なる教え、異なる導きに対して門を開く。
  - k . 地方の境界を越えたキリストのからだにおける権威はなく、一つの独立した地方召会の外に、からだの感覚を知る実際的な道はないと宣言し、こうして各召会に、全

体としてのキリストのからだを顧慮することなく、それ自身の目に正しいことを自由に行なわせる。

1. 地方の行政を実行するという名の下で、召会をキリストのからだにおけるすべての召会の共通の交わりから孤立させることを促進する。
  - m. 主の回復における一般的な務めに従うことを求める召会は、もはや地方召会ではなく、「務めの召会」であると主張する。
  - n. 彼ら自身の特別集会、訓練、出版物を通して、各大陸で競争する方法によって、働きの中で独立した行動を進める。
3. タイタス・チュと彼の個人的な同労者は、務めが神聖な啓示の最高峰の真理の最新の語りかけを強調していると公に非難し、そのような語りかけに忠信である兄弟たちが、盲目で宗教的であると述べています。タイタス・チュは彼の語ることに著作の中で高嶺の真理のある用語を用いるとき、これらの真理を強調する人たち、リー兄弟と真理自身を暗に卑しめています。彼はまた、主の回復の重要な教えと実行の基礎を形成する多くの聖書的な用語や観念（例えばキリストのからだ、交わり、ブレンディング、一、務め、同じ心・思い、同労することなど）の意義と適用を変えています。こうすることによって、彼は回復の性質と路線を損なっています。
  4. タイタス・チュと彼の同労者たちは、ブレンディングの方法で務めの働きを遂行する兄弟たちが、世界的な組織を設立して働きを監督し、中央制御を実行しようとし、地球的な組織をもってキリストの有機的なからだに置き換えていると非難します。これらの虚偽の声明は、ブレンディングの同労者たちの、主の回復に対する奉仕を破壊しようとするためです。
  5. タイタス・チュと彼の同労者たちは、召会が信者たちを受け入れることで失敗し、悔い改めることについてのリー兄弟の語りかけを曲解して、彼らが今日のキリスト教における多くの偏りやこの世の実行に開き、受け入れることを正当化しています。
  6. タイタス・チュと彼の同労者たちは多くの若い信者たちを、高ぶり、野心、腐敗に導き、彼らがこの世的で肉的な手段を用いて福音を宣べ伝え、拡張を得ることを支持しています。
  7. タイタス・チュはリー兄弟の務めを通して育てられ、初期のころは有益でさえあったのですが、リー兄弟はタイタス・チュの働きが破壊する性質のものであることを、完全に了解するに至りました。彼は繰り返しその危険性を公に多くの聖徒たちに原則的に警告し、私的に多くの同労者たちに同じことを詳細に告げました。特に、彼はタイタス・チュの働きが、分裂を建て上げると警告しました。残念なことに、これは増し加わってきて、今や公に明らかになっています。
  8. リー兄弟は世を去る前、タイタス・チュ兄弟と彼の何人かの同労者たちを、主の回復にある一つの働きの中にブレンディングしようとして努力しました。リー兄弟が世を去って主の所に行った後、彼の務めを遂行しようとした兄弟たちは、タイタス・チュと彼の同労者たちに開き続け、八年以上も彼らとブレンディングしようとしてきました。これは個人的にも、また公にも努力してなされ、彼らを主の回復とその働きに対するリー兄弟の観点に一致させようとしてきました。数年間、タイタス・チュは表面的にはこの方向に同意しましたが、2004年に彼と彼の支持者たちは、回復における同労者たちと

諸召会を公然と非難し、それはエスカレートして今日に至っています。

わたしたちは、タイタス・チュと彼の同労者たちが、ブレンディングの同労者たちと回復そのものに対してなした多くの非難は虚偽であると、明確に断言します。わたしたちは、主の回復の中には地球的な組織はなく、ただ一の中の諸地方召会の交わりがあると強く証しします。聖職者階級制度はなく、ただ聖徒たちがキリストのからだの建造のために共にブレンディングされることがあります。統一する意図はなく、同労者たちはただ神の行動における同じ心・思いのために努力しています。わたしたちはさらに、リー兄弟が去って依頼、主の回復の性質が変わっていないことを証しします。回復はなおも、新約の務めに具体化された使徒たちの教えと交わりにしたがって、神のエコノミーの中心路線を前進しています。一般的に言って、聖徒たちと諸召会は努力して、神聖な啓示の高嶺で構成され、団体の神・人の生活をし、新約の福音の祭司職の中で神の定められた道を実行しています。これはすべて唯一の目標のため、すなわち諸地方召会を建造して、キリストのからだの実際に到達するためです。

リー兄弟がわたしたちの間にいたときからこの九年間で大きく変わったのは、タイタス・チュ兄弟と彼に従う者たちが、彼らの態度と振る舞いにおいて大いに分裂的になり、自由気ままになったことです。彼らの異なる教えと働きは、不調和の種をまきました。彼らは主の回復の中心路線からそれ、同労者たちの交わりから退き、距離を置きました。同労者たちは共に労苦して、主の回復の中で全地にわたって務めを遂行しています。タイタス・チュは、努力して回復と一になろうとしていると主張しますが、彼の働きの実はその異なる観点、異なる務め、多くの異なる教えと実行の結果であり、今やさまざまな所で、主の回復における召会に分裂をひき起こしてさえいます。彼自身の著作と彼の働きの結果は、彼の務めが、主の回復を生み出し、回復を供給して導き続けている務めとは異なっていることを、見透かす聖徒たちに納得させるはずです。

使徒たちによって聖書の中で定義され、また過去においてリー兄弟と回復によって実行された諸原則に基づいて、今わたしたちは主と回復に対して忠信になって、すべての聖徒とすべての召会に対して強い警告を発しなければなりません。ローマ人への手紙第 16 章 17 節においてパウロはわたしたちに、わたしたちが学んできた教えに反して分裂やつまづきの原因を作る者たちを警戒し、また彼らから離れ去るようにと勧めました。この言葉にしたがってわたしたちはすべての聖徒に、わたしたちと一つになって、タイタス・チュ兄弟や、彼の分裂的な見解と異議を唱える語りかけを広める者たちを警戒し、彼らから離れ去るようにと、厳粛にお勧めします。すべての聖徒が自分自身とキリストのからの残りの部分を保護するために、わたしたちは聖徒たちに、分裂を伝染させるこれらの者たちを警戒し続け、彼らとの交流を停止するようにと、強くお勧めします。テトスへの手紙第 3 章 10 節によれば、分裂を引き起こす者、すなわち、異端的で、分派的で、自分自身の意見にしたがって召会の中で党派を形成して分裂を造り出す者は、一、二度訓戒した後、退けられ、拒絶されるべきです。そのような者を退けることは、わたしたちが彼を断ち切ることを意味するものではありません。そうではなく、それが意味することは、わたしたちが行動を起こして彼を隔離し、分裂を伝染させる者と、からの残りの部分との両方を救うということです。

わたしたちはまた聖徒たちに、これらの兄弟たちによって発行され広められている材料

を、印刷物であろうと、インターネットにおいてであろうと、読まないようにと警告します。それらの材料は、疑問や論争の言葉で満ちており、霊的な病と死を広めます（テモテ 6:4、テモテ 2:16-17, 23）。タイタス・チュ兄弟や、彼と同じように異議を唱える者たちは、争論の理由を利用して、聖書や他の人たちの語りかけを巧みに用い、歴史を歪曲し、情感に訴えて同情を勝ち取り、事情を知らない人や罪のない人たちを欺き、彼らを引き離して、自分自身に従わせようとし、使徒 20:29-30）。わたしたちは、霊的な死を広めている者に対して注意し、彼から離れていなければなりません（民 6:6-9 とフットノート）。わたしたちは、どのような個人的な情感にも打ち勝ち、主の唯一の回復における一証しと共に堅く決心して立たなければなりません。わたしたちはまた、この事柄において良き心から中立を保つことは、キリストのからだを建造するのではなく、むしろ損なうことを、認識しなければなりません。わたしたちは再び、各地のすべての聖徒とすべての召会に、真理を実行して、主の回復の中で異議や分裂を造り出すあらゆる要因や人物から離れ去るようにと、強くお勧めします。

わたしたちは現在の警告を発することを深く憂えています。わたしたちが主に対して、主の召会に対して、聖徒たちに対して忠信であることを尋ね求めるとき、このようにせざるを得ません。わたしたちは現在の問題に立ち向かうとき、自分の地位が優れているとか、自分の状態が完全であるとか考えているわけではありません。そうではなく、わたしたちはただ主の尊い回復のために確固として堅くあり続けたいだけです。リー兄弟がいつも言っていたように、そしてわたしたちも彼に倣うように努めていますが、わたしたちは主の務めと主の回復の中で、主の小さな、役に立たないしもべにすぎません。わたしたちは、タイタス・チュ兄弟や、彼の分裂的な見解と異議を唱える語りかけを広める者たちに対して、個人的な恨みを抱いているわけでもなく、何の悪意も持っているわけではありません。わたしたちは、長年にわたってこのような状況において忍耐してきましたし、またいつもそうであるように、彼らが悔い改めることを切望しています。わたしたちが祈るのは、彼らが神からあわれみを受けて、彼らの錯誤から真に転機し、主の回復の中の一つのブレンディングの交わりへと戻ること、すなわち、再び群れの足跡に従うことです。

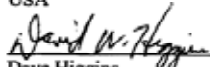
どうか主が、不朽不滅の中で主を愛するすべての人に恵みを与えてくださいますように。また主がわたしたちすべてを、あの悪しき者から救い出してくださいように。最後に、わたしたちは内側深くから、リー兄弟の最後の祈りに応答します、「主よ、あなたの回復を強めてください」。アーメン。

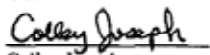
主の回復の中のすべてのブレンディングの同労者たちを代表して：


**Representing  
North America  
(continued)**

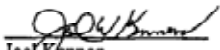
  
Ray Graver  
USA

  
Dennis Higashi  
USA


  
Dave Higgins  
USA

  
Colley Joseph  
USA


  
Ron Kangas  
USA

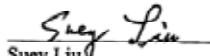
  
Joel Kennon  
USA

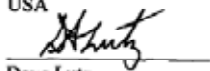
  
Bill Lawson  
USA

  
Albert Lim  
USA

  
Bob Little  
USA

  
John Little  
USA

  
Suey Liu  
USA

  
Dave Lutz  
USA

  
Ed Marks  
USA

  
Jim Miller  
USA

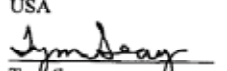
  
Benson Phillips  
USA

  
Mel Porter  
USA

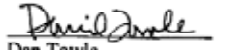
  
Kerry Robichaux  
USA

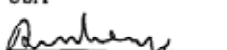
  
Clem Rogers  
USA

  
Rick Scatterday  
USA

  
Tyrl Seay  
USA

  
Jim Reetzke, Sr.  
USA


  
Dan Towle  
USA

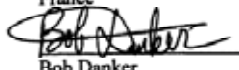
  
Andrew Yu  
USA

**Representing South America**

  
Lee Daw-Jiung  
Paraguay

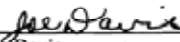
**Representing Europe**

  
Bill Lewallen  
France

  
Bob Danker  
Poland

  
Elton Karr  
Romania

  
Dan Leslie  
Russia

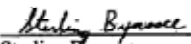
  
Joe Davis  
United Kingdom


**Representing the Middle East**

  
Jake Jacobson  
Israel

**Representing North America**

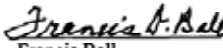
  
Robert Lim  
Canada

  
Sterling Byassee  
Mexico

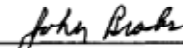
  
Paul Hon  
Mexico

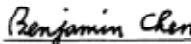
  
Gary Kaiser  
Central America


  
Sherman Robertson  
Central America

  
Francis Ball  
USA

  
Bill Barker  
USA

  
John Brooks  
USA

  
Benjamin Chen  
USA

  
Minoru Chen  
USA

  
Les Cites  
USA

  
David Dong  
USA


**Representing Africa**

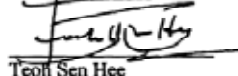
  
John Huang  
South Africa

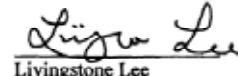
  
James Lee  
Africa

  
Dick Taylor  
Africa

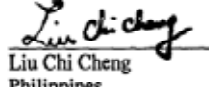
**Representing Asia**

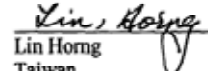
  
Ittai Cheng  
Hong Kong

  
Teoh Sen Hee  
Malaysia

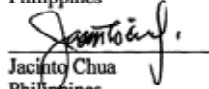
  
Livingstone Lee  
Taiwan


  
Jerusalem Sun  
India

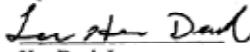
  
Liu Chi Cheng  
Philippines

  
Lin Horng  
Taiwan

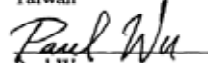
  
Kung Huan Huang  
Japan

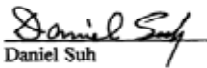
  
Jacinto Chua  
Philippines

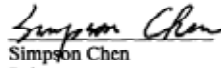
  
Chun-Ying Wu  
Taiwan

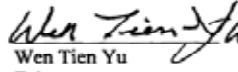
  
Hee Deuk Lee  
Korea

  
Peter Chen  
Taiwan

  
Paul Wu  
Taiwan

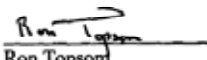
  
Daniel Suh  
Korea

  
Simpson Chen  
Taiwan

  
Wen Tien Yu  
Taiwan

  
Rad Chaosawan  
Thailand

**Representing Australasia**

  
Ron Topson  
Australia

  
Ray Macnee  
New Zealand